

ねらった こそにするには ④

小6／表なし・変わらない量の欄だけ

なまえ _____

ひづけ _____

食塩水の問題を、表（塩・水・全体・こそ）に整理して ときます。
水を加える／じょう発させる と、塩の重さは変わりません。塩を加えると、水の重さは変わりません。
はじめと あとで 変わらない量を 考えてから 表を うめ、こたえを 書きましょう。

① 10%の食塩水180gがある。何gの水を加えると6%になるか。

変わらない量：

こたえ：

② 2%の食塩水900gを熱して、6%にしたい。何gじょう発させるか。

変わらない量：

こたえ：

③ 10%の食塩水210gに食塩を加えて、16%にしたい。何gの食塩を加えるか。

変わらない量：

こたえ：

④ 20%の食塩水160gと、こそに分らない食塩水240gをまぜたら11%になった。まぜた食塩水のこそは何%か。

こたえ：

⑤ 4%の食塩水200gに食塩25gを加え、さらに水も加えて11%にしたい。何gの水を加えるか。

こたえ：



ねらった こさにするには ④【こたえ】

小6／表なし・変わらない量の欄だけ

なまえ _____

ひづけ _____

食塩水の問題を、表（塩・水・全体・こさ）に整理して ときます。
水を加える／じょう発させる と、塩の重さは変わりません。塩を加えると、水の重さは変わりません。
はじめと あとで 変わらない量を 考えてから 表を うめ、こたえを 書きましょう。

① 10%の食塩水180gがある。何gの水を加えると6%になるか。

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

120g

式：塩＝ $180 \times 10\% = 18\text{g}$ （かわらない） → 全体＝ $18 \div 6\% = 300\text{g}$ → 水＝ $300 - 180 = 120\text{g}$

② 2%の食塩水900gを熱して、6%にしたい。何gじょう発させるか。

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

600g

式：塩＝ $900 \times 2\% = 18\text{g}$ （かわらない） → 全体＝ $18 \div 6\% = 300\text{g}$ → じょう発＝ $900 - 300 = 600\text{g}$

③ 10%の食塩水210gに食塩を加えて、16%にしたい。何gの食塩を加えるか。

変わらない量：
水の重さ

こたえ：

15g

式：水＝ $210 \times (1 - 10\%) = 189\text{g}$ （かわらない） → 全体＝ $189 \div (1 - 16\%) = 225\text{g}$ → 塩＝ $225 - 210 = 15\text{g}$

④ 20%の食塩水160gと、こさの分からない食塩水240gをまぜたら11%になった。まぜた食塩水のこさは何%か。

こたえ：

5%

式：全体の重さ＝ $160 + 240 = 400\text{g}$ → 全体の塩＝ $400 \times 11\% = 44\text{g}$ → 液Aの塩＝ $160 \times 20\% = 32\text{g}$ → 液Bの塩＝ $44 - 32 = 12\text{g}$ → 液Bのこさ＝ $12 \div 240 = 0.05 \rightarrow 0.05 \times 100 = 5\%$

⑤ 4%の食塩水200gに食塩25gを加え、さらに水も加えて11%にしたい。何gの水を加えるか。

こたえ：

75g

式：塩＝ $200 \times 4\% = 8\text{g}$ → あとの塩＝ $8 + 25 = 33\text{g}$ → 全体＝ $33 \div 11\% = 300\text{g}$ → ふえた量＝ $300 - 200 = 100\text{g}$ → 水＝ $100 - 25 = 75\text{g}$